

実は京畿道にも漢江(ハンガン)があります！

神奈川県皆さん！今日は京畿道について皆さんにもっと知っていただきたいので、観光情報を含めて色々紹介していきたいと思います。

京畿道は首都ソウルを取り囲んでいる広い地域で、韓国全体面積の約 10%ですが、人口約 1,370 万人の韓国最大の広域自治体になります。韓国の全人口(約 5,175 万)の 26.5%が京畿道民で、面積はソウルの約 17 倍に達します。

(※人口数、2024.12 月基準)

京畿道は農漁村の田舎町から最先端の半導体の生産工場、R&D 団地に至るまで何でもあるところということから「小さい韓国」と呼ばれています。韓国にあるもの全ては京畿道にあると言っても過言ではありません。京畿道は韓国の未来の成長を担う若くて優秀な人材が多いの



京畿道の行政区域 (京畿道庁ホームページ)

で、パワフルでダイナミックなイメージがある地域です。京畿道庁の職員たちは韓国の中心である京畿道で働いていることをとても誇らしいと思っています。

昔から京畿道が韓国の中心地域であったのは、漢江(ハンガン)が流れるところで肥沃な農地があり農業に有利な自然環境であったことと、軍事的にも敵の侵略から領土を防御するのに最適の要衝の地という地政学的な理由が大きいです。また外国との交流ができる大事な線路であったので、漢江流域は経済的に繁盛していました。

歴史の話になりますが、古代三国時代に、高句麗(こうくり、コグリョ)、百済(くだら、ペクッチェ)、新羅(しらぎ、シンラ)と呼ばれる 3 国があり、時代順に一番強かった国が漢江流域を占めていました。大体 4 世紀は百済、5 世紀は高句麗、6 世紀は新羅になります。新羅が 3 国を統一させてからは一国・一民族として今まで続いています。(韓国戦争で分断されたのは例外にします。)古代からずっと韓国の中心地域だけあって歴史的な遺跡や文化財がたくさん残っています。

漢江は首都ソウルを横切って流れる川で、川幅が 1km に達し、全世界の都市を横切る河川の中でもとても広いほうです。パリのセーヌ川やロンドンのテムズ川など、川を挟んでいる大都市は多いですが、漢江より幅が広い川がある都市はほとんどないと言われています。川幅が狭いヨーロッパの都市河川には歩行者のための橋が発達した反面、漢江は広い川幅で自動車線路中心の大橋がたくさん建設されました。現在、漢江には 32 個の橋が南北を繋いでいて、大橋ごとに風景が違うのを比較してみるのも面白いと思います。

韓国戦争後の韓国経済の急速な成長を指す「漢江の奇跡」という用語も、この川に由来します。漢江はソウルのシンボルのような川ですが、実は京畿道まで繋がっている。漢江を巡る名所が京畿道にもたくさんあります。特に漢江の周りには自転車専用道路が綺麗に整備されていて、運動がてら漢江沿いを走って自転車出勤する人も珍しくありません。漢江沿いの散策道はとても綺麗で、毎日歩いて健康になりたいとソウルから引っ越して来る人も多いです。

私は京畿道庁に転入する前に京畿道の河南(Hanam)市で働いていました。河南市はソウルと近いという地理的なメリットを持ちながら、自然豊かで休日には色んなレジャーを楽しめる広い公園もあり、とても住み心地のいいところでした。

河南市には**八堂ダム**(Paldang Dam)という韓国最大規模のダムがあります。首都圏の生活用水を供給し、電気も生産している多目的ダムになります。毎年、特に夏になると水位の調節のために不規則にダムの放流をしますが、そのスペクタクルな雄大さはなかなかの壮観で見にわざわざ来る人もいます。綺麗な風景と涼しい川風が気持ちいいと、知る人ぞ知る名所です。(元ハナム市民ならではの情報です笑)

皆さんに紹介したいもう一つの漢江の観光スポットは楊平郡(Yangpyeong-gun)にある**トゥムルモリ**です。トゥムルモリの地名は北漢江と南漢江の二つの流れが落ち合うところという意味ですが、同じ意味の漢字で両水里(ヤンスリ)とも呼ばれます。地名だけでもロマンチックな雰囲気がありますが、特に日出と日没が美しいことで有名なのでデートする若者や家族ぐるみの人達でいつも賑やかです。トゥムルモリまで行く道路側には川の景色を楽しみながら一服できる可愛いカフェや美味しい食堂がたくさんあるので、それも楽しみ方の一つです。

隣の**先美苑(セミウォン)**には水質浄化能力が優れた蓮が主に植栽されていて、漢江の水の浄化に役立っています。四季の変化を多彩に楽しめるところですが、特に蓮の花が満開する夏が一番見どころであります。

京畿道の漢江上水源は首都圏の生活用水の源だけに様々な規制があります。土地利用規制など地域住民の経済活動が色々制限されるので、上流地域の住民の福祉増進を支援するために漢江水系基金を助成して配分しています。規制撤廃！を叫ぶ声が高まっていく中、環境を守りながら規制を上手く調整していくことが国と京畿道の課題として残っています。

韓国にいらっしゃったら是非ソウルの漢江だけではなく、京畿道の漢江を色々楽しんでみてくださいませ。皆さんの訪問をお待ちしております。



▲ 漢江自転車専用道路



▲ 八堂ダム放流



▲ トゥムルモリ(두물머리)